

# はじめての語用論

加藤重広・澤田 淳(編)

A5判 並製 290頁 予価(本体2,500円+税)  
ISBN978-4-327-37823-3 C3080/NDC:801

3月13日  
配本予定

## 最近の研究動向を反映した、語用論の教科書

語用論(pragmatics)とは、「コンテキスト」(文脈)をもとに、ことばの意味や働きを考える研究分野のこと。本書は語用論の入門テキストで、基礎から応用まで幅広く解説。最新の研究動向を数多く盛り込んであるので、これから語用論を学び始める人に最適の1冊です。

日本語と英語の例文をバランスよく配置しているので、日英両方の語用論を学べるのもポイント。

### ■著者紹介■

加藤重広(かとう しげひろ)

北海道大学教授。専門は言語学、日本語学、語用論など。『日本語修飾構造の語用論的研究』で新村出賞を受賞(2003年)。日本語用論学会会長(2016~2019年)。

著書に、『日本語学のしくみ』(研究社、2001年)、『言語学入門』(研究社、2004年)、『日本人も悩む日本語』(朝日新書、2014年)、『言語学講義』(ちくま新書、2019年)などがある。

澤田 淳(さわだ じゅん)

青山学院大学准教授。専門は語用論、文法論。

2014年11月、日本言語学会論文賞を受賞。

著書に、『語用論研究法ガイドブック』(共著、ひつじ書房、2016年)、『世界言語百科』(翻訳、終風舎、2009年)などがある。

今井邦彦『語用論への招待』(大修館書店、2001年、2200円)

小泉保『入門 語用論研究』(2001年、2700円)

今井邦彦編『最新語用論入門12章』(大修館書店、2009年、1800円)

### 目次

- 第1章 語用論とは何か(澤田淳)
- 第2章 グライス語用論(澤田淳)
- 第3章 情報語用論(大島デイヴィッド義和)
- 第4章 対人語用論(滝浦真人)
- 第5章 指示語用論(澤田淳)
- 第6章 言語行為論(加藤重広)
- 第7章 関連性理論(井門亮)
- 第8章 認知言語学と語用論(松本唯)
- 第9章 文法研究と語用論(澤田淳)
- 第10章 会話分析(高木智世)
- 第11章 メタ語用論(小野寺典子)
- 第12章 歴史語用論(椎名美智)
- 第13章 対照語用論と文化対照(井上優)
- 第14章 英語教育と応用語用論(内田諭)
- 第15章 日本語教育と応用語用論(小野正樹)

新刊申込書

はじめての語用論

申込数

書店名(印)

予価(本体2,500円+税)

ISBN978-4-327-37823-3 C3080

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

\*表示の価格は本体価格です。別途消費税がかかります。20.01